

推進委員ちば

Vol.378

2022.11.

千葉県交通安全活動推進センター



【勝浦地域交通安全活動推進委員協議会の活動報告】

9月27日、勝浦市内において、警察・関係団体・地元の中学生と協力し、飲食店へチラシや啓発物資を配布して、飲酒運転根絶と交通事故防止を呼び掛けた。

みんなで
なくそう

飲酒運転は厳罰です!!

酒酔い運転

- 罰則** 5年以下の懲役または、100万円以下の罰金
- 違反点** 35点▶免許取消し(欠格期間3年)

酒気帯び運転

- 罰則** 3年以下の懲役または、50万円以下の罰金
- 違反点** 25点(呼気中アルコール濃度 0.25mg/ℓ以上)▶免許取消し(欠格期間2年)
- 13点(呼気中アルコール濃度 0.15~0.25mg/ℓ未満)▶免許停止(停止期間90日)

飲酒運転周辺者も厳罰!!

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



鎌ヶ谷

◆秋の全国交通安全運動キャンペーン

9月21日、新鎌ヶ谷駅ロータリーにおいて、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



船橋

◆秋の全国交通安全運動キャンペーン

9月19日、京成船橋駅付近において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



松戸東

◆自転車安全利用キャンペーン

10月20日、松戸市小金交番付近において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



行徳

◆自転車安全利用キャンペーン

9月15日、行徳駅前において、警察・関係団体と協力し、歩行者や自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



四街道

◆自転車用ヘルメットの着用促進活動

9月15日、四街道市役所で開催されたシルバーリーダー会議において、警察・関係団体と協力し、自転車保険の加入義務化と自転車のヘルメット着用を呼び掛けた。



我孫子

◆秋の全国交通安全運動出動式

9月21日、我孫子警察署駐車場において開催された、「秋の全国交通安全運動出動式」に参加後、キャンペーンを実施して交通事故防止を呼び掛けた。



香
取

◆秋の全国交通安全運動キャンペーン

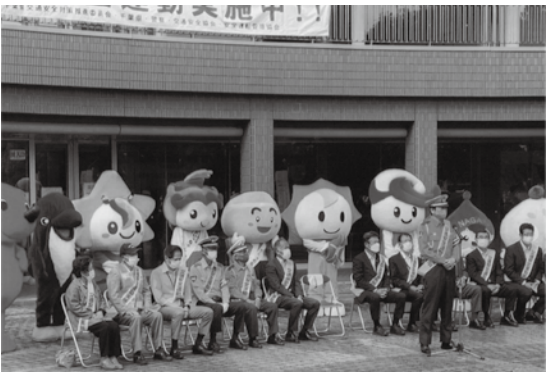
9月20日、JR佐原駅において、警察・関係団体と協力し、駅利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



空
港

◆街頭監視活動の実施

秋の全国交通安全運動期間中に空港警察署管内の主要交差点において、警察・関係団体と協力し、街頭監視を実施して、通行車両に交通事故防止を呼び掛けた。



茂
原

◆秋の全国交通安全運動出動式

9月21日、茂原市役所において開催された「秋の全国交通安全運動出動式」に参加後、キャンペーンを実施して、交通事故防止を呼び掛けた。



銚
子

◆自転車安全利用キャンペーン

9月21日、スーパーカスミ駐車場において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



君
津

◆全席シートベルト着用キャンペーン

9月22日、JAきみつ味楽園おびつ店付近において、警察・関係団体と協力し、通行車両にチラシや啓発物資を配布して、事故防止を呼び掛けた。



い
す
み

◆自転車安全利用キャンペーン

9月30日、いすみ市岬公民館付近において、警察・関係団体と協力し、通行人や自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。

9 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(令和4年9月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発生件数	9,445	-89
死者数	86(86)	+3(+5)
負傷者数	11,327	-81

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	大阪	104	+ 2
2	愛知	94	+18
3	兵庫	91	+14
4	東京	90	- 1
5	千葉	86	+ 3
6	北海道	83	± 0
7	埼玉	79	- 5
8	神奈川	76	-20
9	茨城	57	+ 1
10	岡山	56	+20

○全国の死者数 1,817人
(前年比 -11人、-0.6%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

○ 事故類型別では、車両対歩行者が31件(36.0%)と最も多く、次いで車両相互及び車両単独がそれぞれ27件(31.4%)、踏切が1件(1.2%)であった。

なお、車両相互には自転車関連事故8件を含む。

2 昼夜間別発生状況

○ 昼夜別では、昼間が40件(46.5%)、夜間が46件(53.5%)であり、夜間の発生が多い。

○ 昼間の類型別では、車両相互が17件(42.5%)、車両単独が13件(32.5%)、車両対歩行者が9件(22.5%)、踏切が1件(2.5%)であった。

また、夜間の類型別では、車両対歩行者が22件(47.8%)、車両単独が14件(30.4%)、車両相互が10件(21.7%)であった。

3 年齢層別死者数

○ 高齢者が42人(48.8%)と最も多く、50歳代が11人(12.8%)、若者が10人(11.6%)、30歳代及び40歳代がそれぞれ8人(9.3%)、25歳～29歳が3人(3.5%)、子供及び60歳～64歳がそれぞれ2人(2.3%)であった。

4 状態別死者数

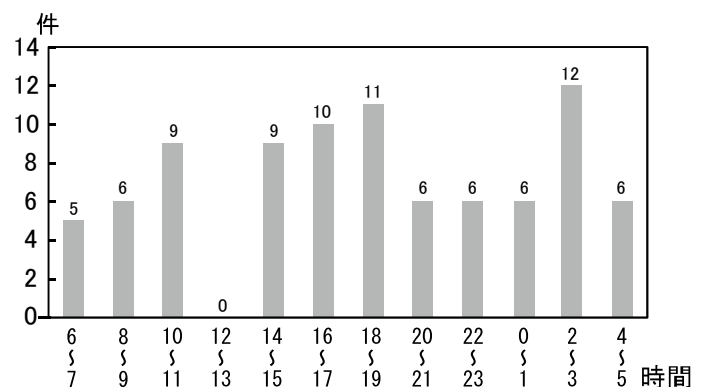
○ 四輪乗車中死者が34人(39.5%)と最も多く、歩行中死者が32人(37.2%)、二輪乗車中死者11人(12.8%)、自転車乗用中死者が9人(10.5%)であった。

○ 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は18人であった。

5 法令違反別発生状況

○ 運転操作不適が21件(24.4%)と最も多く、次いで前方不注意が20件(23.3%)、安全不確認が18件(20.9%)、信号無視が7件(8.1%)、動静不注視が4件(4.7%)、歩行者妨害が3件(3.5%)、速度超過及び安全運転義務違反その他がそれぞれ2件(2.3%)、一時不停止、酒酔い及び交差点安全進行義務違反その他がそれぞれ1件(1.2%)、その他が6件(7.0%)であった。

6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会 〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地
 千葉県交通安全活動推進センター 千葉県警察本部交通部運転免許本部内
 ホームページアドレス <http://www.chiba-ankyo.or.jp> TEL 043-271-8481